

千葉県特集

2024

事業環境の変化に

迅速対応

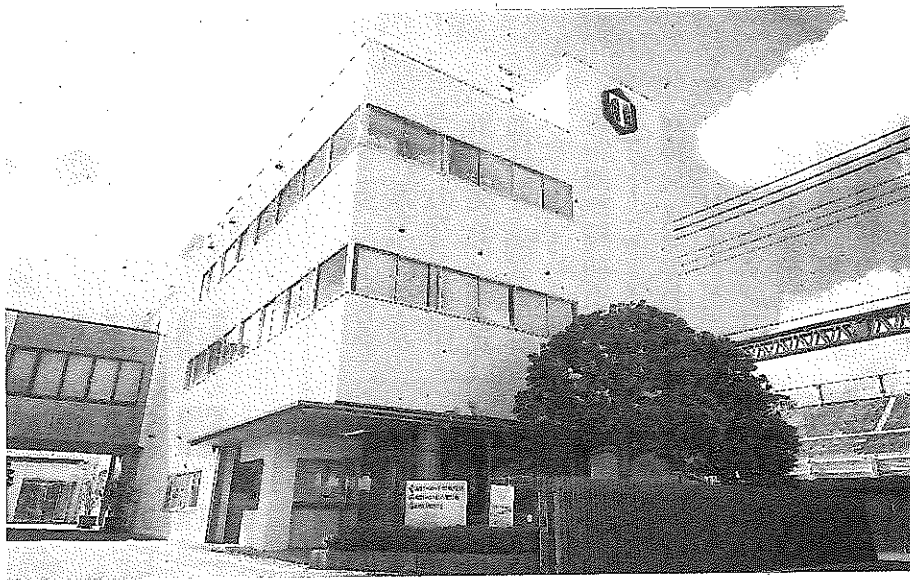
大成ホールディングス

県内企業の製品・技術・サービス 最新情報

2事業会社を経営統合

大成ホールディングス（HD、東京都葛飾区、徳倉俊一社長）は、2025年4月1日付で事業会社の大成ファインケミ

カル（千葉県旭市）と大成化工（同成田市）を経営統合する。同年に設立100周年を迎えるのを機に、経営品質のさらなる



来年、設立100周年を迎える（大成HD本社）

設立100周年へイノベーション創出

る向上や技術的に対応できる領域の拡大、イノベーションの創出、コスト削減を狙う。統合会社は26年3月期に売上高46億円を見込む。売上高経常利益率は5%以上を目指す。

存続会社は大成ファインケミカルで、社名は変更しない。社長は引き続き大成ファインと大成化工の稲生豊人社長が務める。

本社は大成ファインの営業・研究所がある東京都葛飾区に移転。稲生社長は「二ツチで高付加価値のケミカル事業領域で、機能性ナノパウダー、品質ナノパウダー、品質ナノパウダーのモノづくり企業を目指す」と述べた。

同社は持続的な成長に必要な国連の持続可能な開発目標（SDGs）や、法令順守や企業の社会的責任（CSR）、事業継続計画（BCP）などを整備する委員会を設置する。さらに全社的に品質管理体制を強化する部門も設ける。